

# 反貧困

## —私たちの視点と課題を考える—

どなたもお気軽にご参加ください

私たちは今、未知数の多い時代に暮らしています。身辺に茶事と明日への希望を求めて世界の動きを眺めています。

(現代を考える連続講座は、さまざまな分野の講師と意見交換をしながら考えを深め、ともに進む方向を探っています。)

■非正規雇用の拡大、ブラックバイトやブラック企業、奨学金返還の延滞、国民健康保険料(税)などの滞納、少子化など、次々にクローズアップされるテーマは、彼らが「貧困世代」であることの証左です。決して自己責任論や精神論で済むことではありません。

■「格差社会」が言われて久しく、深刻な実態が顕在化しつつあり「他人事ではない」と読者の共感を得たのも当然でした。しかしこの警鐘は序章にすぎないことにすぐ気付かれます。たとえば、若者たちを取り巻く生活環境も急速に悪化しているからです。

■2015年に「下流老人—億総老後崩壊の衝撃」という本がベストセラーとなりました。NPO法人で生活困窮者の支援に携わっていた藤田孝典さんが、「生活保護基準相当で暮らす高齢者およびその恐れがある高齢者」を「下流老人」と定義し、高齢者の貧困の実像に迫った『告発』でした。



■社会的弱者であるにもかかわらず、貧困世代への支援策や支援策が極めて乏しくはないか。既存の労働運動や社会運動のあり方、責任も鋭く問われま

■憲法25条(生存権保障)がないがしろにされ、心ないパッシングが飛び交う現実とどう向き合っていくか。反転攻勢のために何をなすべきか。自らの足元を見つめ直して解決策を模索しましょう。

【講師プロフィール】

- ・特定非営利法人ほっとプラス 代表理事。聖学院大学人間福祉学部客員准教授。
- ・反貧困ネットワーク埼玉代表。ブラック企業対策プロジェクト共同代表。
- ・著書に『貧困世代 社会の監獄に閉じ込められた若者たち』(講談社)、『下流老人—億総老後崩壊の衝撃』(朝日新聞出版)、『知りたい!ソーシャルワーカーの仕事』(岩波書店)ほか多数。

★講師: **藤田 孝典さん**  
(ほっとプラス代表理事、社会福祉士)  
(聖学院大学人間福祉学部客員准教授)

★日時: **5月25日(金)**  
午後6時半～8時半(午後6時開場)

★会場: 千代田区 **富士見区民館**

★資料代: **800円** ★質疑・意見交換の時間があります

主催: 現代を考える連続講座実行委員会 (連絡先) TEL 03-6380-9824  
後援: 地方自治研究会、新社会党東京都本部 FAX 03-6380-9834



JR・メトロ飯田橋駅下車 徒歩5分  
住所: 千代田区富士見1-6-7